



平成31年 3月期 第3四半期決算説明資料

平成31年 2月12日

社会を変革する **I T イ ノ ベ ー タ**

本資料において、平成30年3月期以前の業績情報は、未上場につき参考情報として掲載しております。

株式会社 **SIG**

本資料に記載された意見や予測などは資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。
さまざまな要因の変化により実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

- 当第3四半期累計の売上は2,967百万円、前年同期比で+10.3%の増収となりました。
- 当第3四半期累計の経常利益は227百万円、前年同期比で+28.5%となりました。
- 当第3四半期累計の四半期純利益は154百万円、前年同期比で+56.4%となりました。
- 当第3四半期累計の業績が当初計画を上回ったため、当期の通期売上及び利益の見直しを行っております。その結果、当期の通期売上高は当初の4,138百万円から4,175百万円へ、経常利益は308百万円から322百万円へ、当期純利益は185百万円から232百万円へそれぞれ上方修正しております。
(単位：百万円)

	平成30年3月期	平成31年3月期				
	第3四半期 累計実績	第3四半期 累計実績	前年同期比	修正 通期計画 (2月12日)	進捗率	当初 通期計画 (6月21日)
売上高	2,689	2,967	10.3%	4,175	71.1%	4,138
システム開発	2,136	2,350	10.0%	3,331	70.6%	3,348
インフラ・セキュリティ	553	616	11.4%	844	73.0%	790
営業利益	180	247	37.0%	343	72.1%	313
営業利益率	6.7%	8.3%	—	8.2%	—	7.6%
経常利益	176	227	28.5%	322	70.5%	308
当期純利益	98	154	56.4%	232	66.8%	185

※平成30年3月期第3四半期累計の数値は、参考数値として掲載しています。

システム開発

前第3四半期累計：21.3億円 → 当第3四半期累計：23.5億円
(前年同期比+10.0%)

- ・公共系分野では取引が拡大し、製造系及びサービス系分野においては、計画通り堅調に推移しています。
- ・エネルギー系分野においては、第2四半期累計期間までは、期首からの体制縮小に伴い、売上計画を下回る結果となりましたが、第3四半期において電力系システムの新規受注もあり、僅かながらも回復基調にあります。
- ・システム開発全体としては、公共系分野などの需要増に伴う要員増により、当該第3四半期の業績は売上計画を上回りました。

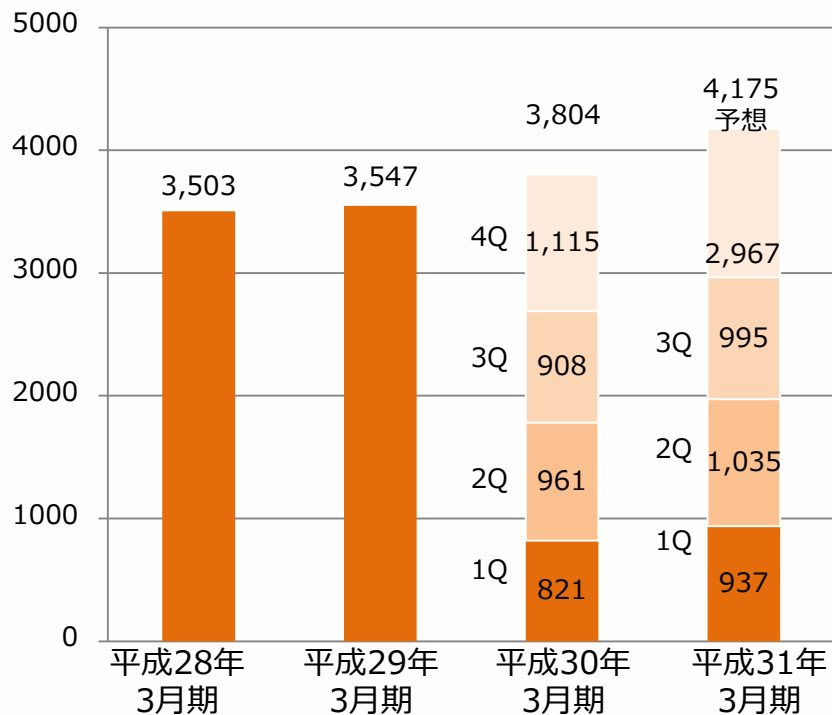
インフラ・セキュリティサービス

前第3四半期累計：5.5億円 → 当第3四半期累計：6.1億円
(前年同期比+11.4%)

- ・第2四半期累計期間同様、公共系(独立行政法人/官公庁)の維持保守・インフラ業務支援の安定需要に加え、証券系・電力系分野に於けるクラウド運用・構築業務の需要増に伴う増員、システム脆弱性診断業務・セキュリティ商材の販売が計画通りに推移した結果、当第3四半期累計期間の業績は売上計画を上回りました。

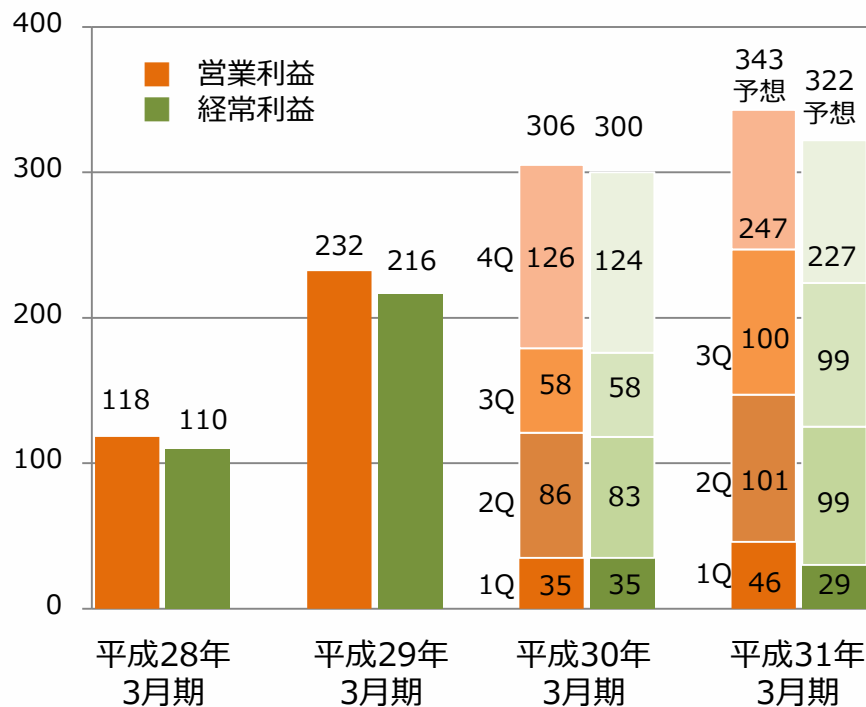
売上高

(単位：百万円)



営業利益・経常利益

(単位：百万円)



※平成30年3月期以前の数値は、参考数値として掲載しています。

※一時的費用である上場費用を16百万円計上しております。

※当社の業績は、契約の関係で、第2・第4四半期に売上が集中する傾向があります。

IT人材の確保と教育

IT人材が不足する市場予測のなか、人材不足による機会損失が危惧されております。当社ではより多くの人材の安定確保および既存人材の強化に積極的に取り組んでおります。

<主な取り組み>

- ・ 地方拠点での採用、ミドルエキスパートなど幅広い年齢層の活用、リファラル採用（社員の紹介による採用）に加え、IT業界の未経験者を活発に受け入れ、社内教育システムを通じて技術者として育成
- ・ e-ラーニングの導入や管理職に対してのマネジメント研修など階層別の研修・教育を積極的に実行
- ・ 社員の健康を重要な経営資源と考え、従業員が健康的に活躍できる環境作り推進のため「健康企業宣言」を実施

当社のセキュリティサービス事業について

システムのクラウド化やIoTの導入によりセキュリティリスクは今後益々増大すると予想されています。

当社では、このようなセキュリティリスクに対し、各種セキュリティ対策のソリューション提案と販売を行っております。

<主な支援サービス>

- ・サーバーやメール等、ITインフラやネットワークに関するセキュリティの環境設計および構築、運用
- ・指紋認証ソリューション「SecuGen」などセキュリティ関連製品の導入および運用サポート
- ・システムの脆弱性診断および診断結果に対しての対策支援

貸借対照表 (要約)

(単位：百万円)

	前年度末 実績	当第3四半期 実績	前年度末比	
			増減額	増減率
資産合計	1,754	1,975	220	12.6%
流動資産	1,535	1,783	247	16.1%
現金及び預金	990	1,170	179	
売掛金	518	479	△38	
仕掛品	4	85	80	
その他	22	47	25	
固定資産	218	191	△26	△12.3%
負債合計	1,022	729	△292	△28.6%
流動負債	937	601	△335	△35.8%
固定負債	84	128	43	51.0%
純資産合計	732	1,245	513	70.1%
負債純資産合計	1,754	1,975	220	12.6%

損益計算書 (要約)

(単位：百万円)

	前第3四半期 累計実績	当第3四半期 累計実績	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	2,689	2,967	277	10.3%
売上原価	2,116	2,260	144	6.8%
売上総利益	573	706	132	23.2%
販売費及び一般管理費	392	459	66	16.8%
営業利益	180	247	66	37.0%
経常利益	176	227	50	28.5%
税引前当期純利益	160	227	66	41.4%
法人税、住民税及び事業税	41	43	2	
法人税等調整額	20	28	8	
法人税等合計	61	72	10	
当期純利益	98	154	55	56.4%